

Kure College	Year	2024	Course Title	Building Disaster Prevention Engineering
--------------	------	------	--------------	--

Course Information

Course Code	0114	Course Category	Specialized / 選択必修
Class Format	Lecture	Credits	Academic Credit: 2
Department	Architecture and Structural Engineering	Student Grade	5th
Term	Second Semester	Classes per Week	2
Textbook and/or Teaching Materials	適宜プリント等を配布する。		
Instructor			

Course Objectives

- 日本の地震被害について知る。
- 地震のメカニズム及び建物の応答について理解できる。
- 建築物安全性について理解できる。
- 建築物や都市の防災について理解できる。

Rubric

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
日本の地震被害について知る。	日本の地震被害について適切に理解できる。	日本の地震被害について理解できる。	日本の地震被害について理解できない。
地震のメカニズム及び建物の応答について理解できる。	地震の発生メカニズムと地震時の建物の応答・破壊について適切に理解できる。	地震の発生メカニズムと地震時の建物の応答・破壊について理解できる。	地震の発生メカニズムと地震時の建物の応答・破壊について理解できない。
建築物の構造安全性について理解できる。	建築物の構造安全性について適切に理解できる。	建築物の構造安全性について理解できる。	建築物の構造安全性について理解できない。
建築物や都市の防災について理解できる。	建築物や都市の防災について適切に理解できる。	建築物や都市の防災について理解できる。	建築物や都市の防災について理解できない。

Assigned Department Objectives

Teaching Method

Outline	地震や強風等の自然現象による災害の発生機構と特徴を把握し、災害による建築構造物の被害を最小限に食い止めるために考慮すべき防災に関する基礎的内容を学習する。また、構造物の振動性状についても学習する。なお、本授業は進学と就職に関係する。
Style	講義を基本とし、適宜課題を課す。
Notice	演習課題の提出は、指定した期日を厳守すること。指定日時を越えた提出は採点対象としない。成績評価の割合については、この科目シラバスの最下部にある「評価割合」の欄を参照すること。この欄にある「総合評価割合」の「合計」100%のうち60%以上達成すれば合格となる。

Characteristics of Class / Division in Learning

<input type="checkbox"/> Active Learning	<input type="checkbox"/> Aided by ICT	<input type="checkbox"/> Applicable to Remote Class	<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced
--	---------------------------------------	---	--

Course Plan

		Theme	Goals
2nd Semester	3rd Quarter	1st	過去の日本の地震被害について理解できる。地震のメカニズムが理解できる。
		2nd	建築物に要求される安全性について理解できる。
		3rd	建築物に要求される安全性について理解できる。
		4th	都市の地震被害について理解できる。
		5th	防災に関わる法令について理解できる。
		6th	防災システムについて理解できる。
		7th	中間試験
		8th	中間試験の返却・解答
	4th Quarter	9th	構造物の振動性状について理解できる。
		10th	構造物の振動性状について理解できる。
		11th	構造物の振動性状について理解できる。
		12th	地震によって建物が受ける影響について理解できる。
		13th	地震によって建物が受ける影響について理解できる。
		14th	地震によって建物が受ける影響について理解できる。
		15th	期末試験
		16th	期末試験の返却・解答

Evaluation Method and Weight (%)

	中間試験	前半課題	期末試験	後半課題	Total
Subtotal	35	15	35	15	100
基礎的能力	0	0	0	0	0
専門的能力	35	15	35	15	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0